卒業生と現役生との絆深まる

ホームカミングデー開催

平成27年4月29日、聖光学院にて「ホームカミングデー」が開催された。昨年12月に竣工した新校舎を、より多くの卒業生に知ってもらうことを目的に、毎年聖光祭に合わせて開催されている「卒業生の集い」に替わり、今年は、聖光祭とは違う日に行われた。

グラウンドや体育館では各クラブのOB戦、講堂ではドルチェコーラスや聖光フィルハーモニーの演奏、中庭では現役生徒によるジャグリング・ダンスなどの演芸、焼きそばなどの出店が行われ、さながら「卒業生のための聖光祭」といった感じであった。

小講堂では、現役生が自らで企画した「アイデアソン聖光」が行われた。

「アイデアソン」とは「アイデア」と「マラソン」を合わせた造語で、ある特定のテーマについて多様性のあるメンバーがグループを組みアイデアを出し合い、競い合うイベント。

今回は、お題である「理想の聖光」について、現役生と卒業生がいっしょになってアイデアを出し合い、グループごとに校長や卒業生などが見守る前でプレゼンテーションが行われた。

校友会総会後の親睦会では、1期から52期までの卒業生やその家族、教員も参加し、例年開催される「卒業生の集い」の1・5倍を上回る総勢三百名以上の人で食堂は埋め尽くされた。

また、高二生を中心に現役生も一部参加し、自分の将来の参考にしようと、各方面で活躍する卒業生の話を熱心に聞き入る姿が印象的であった。

例年の「卒業生の集い」とは異なり、普段はなかなか接することがない卒業生と現役生が触れ合う機会が多かったホームカミングデー。卒業生も現役生もお互い刺激を受け合う一日となったようだ。

懇親会（食堂にて）

新会長に吉永昌生氏（11期）

平成27年度総会開催

同日、平成27年度総会が開催された。冒頭、黒川雅之前会長（10期）は、「あっと言う間の1年間であった。皆様のご協力により任期を務め上げることができ感謝を申し上げたい。」と在任期間を振り返り挨拶を行い、議事に入った。

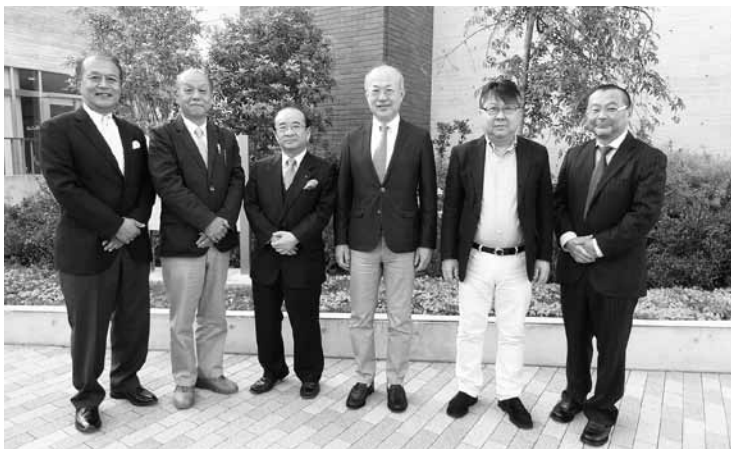
まず、事業報告並びに決算報告及び監査報告が行われ、いずれも満場一致をもって承認された。同様に、平成27年度の事業計画案及び予算案についても満場一致で承認された。

総会では、役員の選任も行われ、平成27年度の新会長には吉永昌生氏（11期）が、新たな監事には原大蔵氏（18期）がいずれも満場一致で選任された。

そして、吉永新会長は、長島栄治氏（11期）及び鳥居伸一郎氏（12期）を新副会長に選任した。

吉永新会長は就任の挨拶として、「退任される黒川前会長と青木前副会長の後をしっかりと継ぎ、校友会を楽しく素晴らしい会にしていきたい。」と抱負を述べた。

また、長島新副会長は「同期である吉永新会長をしっかりと支えていきたい。」と、鳥居新副会長は「12期の代表として大役を務め上げ、吉永新会長、長島新副会長と共に任期を全うしたい。」と述べ、共に副会長として吉永新会長を支えていく決意を表明した。



左から青木前副会長、黒川前会長、工藤校長、吉永新会長、長島新副会長、鳥居新副会長

新任のご挨拶

校友会会長　吉永　昌生

この度、校友会の会長を務めさせていただくことになりました11期の吉永昌生です。副会長には11期の長島栄治氏、12期の鳥居伸一郎氏が就任されました。理事・評議員の皆様ともども、これから1年間どうぞよろしくお願い致します。また、昨年度、校友会を引っ張っていただきました黒川雅之会長そして青木元史副会長本当にありがとうございました。本年度の役員に対しましても変わらずご指導をお願い致します。

さて、昨年、3年半にわたりました校舎建て替え工事が完了し、新しく生まれ変わりました新校舎で、4月29日「ホームカミングデー」のタイトルのもと、校友会総会、卒業生の集いが開催されました。同時に開催されました聖光フィルハーモニーの演奏会、パイプオルガンの演奏、現役生徒によります演芸や出店などが、ホームカミングデーをさらに盛り上げてくれました。校友会総会は、かつての階段教室をデザイン的にも広さにしてもかなりグレードアップした「小講堂」で開催されました。卒業生の集いは、旧校舎にはなかった広さの集会ホール「食堂・ポアトラホール」で開催され、大いに盛り上がりました。

また、クラブ別に、新しい体育館、テニスコート、サッカー場、野球場が解放され、クラブのOB会の開催が出来るようになりました。是非来年以降も、クラブのOB会の開催を企画していただき、ホームカミングデーを盛り上げていただきたいと思います。

また各期で、同期会は企画・開催していると思いますが、ホームカミングデーを利用しての同期会は、より同期生が集まりやすくなると思います。また、新校舎を見たことのない卒業生に、新校舎を見学するいい機会になります。是非、ホームカミングデーを利用して、同期会も企画してください。学校には、ホームカミングデーの担当者がおります。クラス会・同期会・クラブOB会を企画する場合には、場所を用意してくれますので、電話045−621−2051にご連絡ご相談下さい。(Eメールならば、koyukai@seiko.ac.jp)です。

校友会の会長は、近年は還暦の年を迎える期から選ぶことなっており、私も今年還暦を迎えます。若い学校と思っていました聖光学院も、一期生二期生の先輩は、七十代を迎えることになりました。校友会のメンバーも十代の大学生から七十代の先輩までと幅広くなりました。幅広い年代の卒業生が、どのようにしたら楽しく交流できるのか。どのようにしたら、多くの人に参加してもらえるのか。

校友会役員の皆さんとともに考えながら、より良い校友会を築きあげていきたいと思います。皆様からのご意見も、上記Eメールでいただければと存じます。

一年間なにとぞよろしくお願い致します。

平成27年度 校友会役員

役職	氏名	期
会長	吉永　昌生	11
名誉会長	工藤　誠一	11
副会長	長島　栄治	11
副会長	鳥居　伸一郎	12
理事	藤井　隆晴	12
理事	山本　浩文	13
理事	花家　徹	13
理事	狩野　靖夫	14
理事	高橋　英一郎	14
理事	木村　泰世	18
理事	菊嶋　秀生	20
理事	山口　祥治	24
理事	櫛田　恭平	27
理事	田中　崇司	28
理事	加賀美　博之	31
理事	小島　勇祐	37
監事	原　大蔵	18
監事	大村　貴志	23
事務局長	中嶌　秀和	11
顧問	トマス・トランブレ	学院長

平成26年度収支決算

平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで

(単位　円)

収入の部 科目	予算	決算	支出の部 科目	予算	決算
会費収入	4,520,000	4,540,000	寄付金	10,000,000	10,000,000
預金利息	0	1,605	会議費	300,000	271,224
			行事費	700,000	700,000
			印刷費	300,000	267,732
			通信費	*1,191,550	1,191,550
			慶弔費	100,000	46,665
			人件費	500,000	494,135
			消耗品費	250,000	177,815
			雑費	50,000	957
			予備費	*308,450	0
収入合計	4,520,000	4,541,605	支出合計	13,700,000	13,150,078
前年度繰越金	19,088,311	19,088,311	次年度繰越金	9,908,311	10,479,838
総合計	23,608,311	23,629,916	総合計	23,608,311	23,629,916

＊予備費を充当した。

財産目録

(単位　円)

科目	内訳	金額
現金	手許有高	8,741
普通預金	三菱東京UFJ銀行横浜支店No.3121264	10,446,017
郵便振替口	郵便振替口 No.00280-8-55251	25,080
合計		10,479,838

平成26年4月26日(土)セミナーハウスガーデンにて「卒業生の集い」を行いました。

平成27年3月31日

聖光学院校友会会長　黒川 雅之

平成27年度収支予算

平成27年4月1日から
平成28年3月31日まで

(単位　円)

収入の部 科目	予算	備考	支出の部 科目	予算	備考
会費収入	4,560,000	@20,000×228名	会議費	300,000	
預金利息	1,500		行事費	1,000,000	
			印刷費	300,000	
			通信費	3,000,000	
			慶弔費	100,000	
			人件費	500,000	
			消耗品費	250,000	
			雑費	50,000	
			予備費	1,000,000	
収入合計	4,561,500		支出合計	6,500,000	
前年度繰越金	10,479,838		次年度繰越金	8,541,338	
総合計	15,041,338		総合計	15,041,338	